

Check Point SMB向け UTM

内部VPN証明書更新マニュアル

Ver 1.0.1

2022 / 12 / 12

※禁無断転載

Check Point UTM は、VPN 機能のために「内部VPN証明書」を自動的に発行します。

この VPN 証明書は3～5年の有効期限で発行されるため、有効期限が過ぎて失効した際は証明書の更新が必要です。

失効した証明書を更新するまで、リモートアクセスVPN・サイト間VPN機能はご利用いただけません。

本書では、内部VPN証明書の有効期限を確認する手順や更新手順などをご紹介します。

■ VPN証明書 デフォルト有効期限

Check Point 700シリーズ / 910 : 3～5年（初期設定を行った時期などによって異なります。）

Check Point 1500シリーズ / 1600 / 1800 : 3年

■ 備考

- 有効期限が過ぎた内部VPN証明書をそのままにしても、VPN 以外の機能に影響はありません
- 機器の交換、更改、初期化などに伴い初期設定を行うと、内部VPN証明書も新しくなります

※ 本書に掲載する Check Point UTM の画面は、ファームウェアバージョン R80.20.60 (992002847)が稼働する Check Point 1500シリーズのもので、操作手順や対応手順はいずれの機種も共通です。

2. 内部VPN証明書の有効期限確認手順

1. WEB UI にログインします
2. VPN > 証明書「内部証明書」メニューを選択します
3. 『内部VPN証明書』項目の【有効期限】を確認します

右の画像では、[2025年11月23日 日曜日 9:44:49 PM]が内部VPN証明書の有効期限です。

有効期限が近い、または既に失効している場合、次のページからの手順に従い更新が必要です。



The screenshot shows the Quantum Spark 1500 Appliance web interface. The left sidebar has a red box around the 'VPN' menu item, and a red arrow points to the '内部証明書' (Internal Certificate) sub-menu item. The main content area displays the details for the '内部 VPN 証明書' (Internal VPN Certificate). The '有効期限' (Valid Until) field is highlighted with a red box and shows the date and time: 2025年11月23日 日曜日 9:44:49 PM.

| 証明書 | 有効日 | 有効期限 | フィンガープリント | CRL 配布 |
|------------|----------------------------|----------------------------|-----------|---------------------------------------|
| 内部 CA 証明書 | 2022年11月23日 水曜日 9:44:39 PM | 2038年1月1日 金曜日 12:14:07 PM | IDEA | |
| 内部 VPN 証明書 | 2022年11月23日 水曜日 9:44:49 PM | 2025年11月23日 日曜日 9:44:49 PM | MONT | http://my.firewall:18264/ICA_CRL1.crl |

3. 証明書の更新手順

■ 証明書の更新に伴う注意点

証明書の更新を行うと、既存のVPN接続に影響を与えます。

具体的な影響は以下の通りです。

- 内部VPN証明書を更新した際に **VPN の接続断が発生**します
- 内部VPN証明書を更新した後にリモートアクセスVPN 接続を行うと、接続する PC に**証明書に関する警告**が表示されます

■ 証明書に関する警告について

Endpoint Security VPN クライアントでは、未承認の VPN 証明書に対する警告を表示します。

そのため、証明書更新を行った後には、その証明書に対する承認が必要です。

右画像のような警告が表示されたら、【信頼して続行】をクリックしてください。

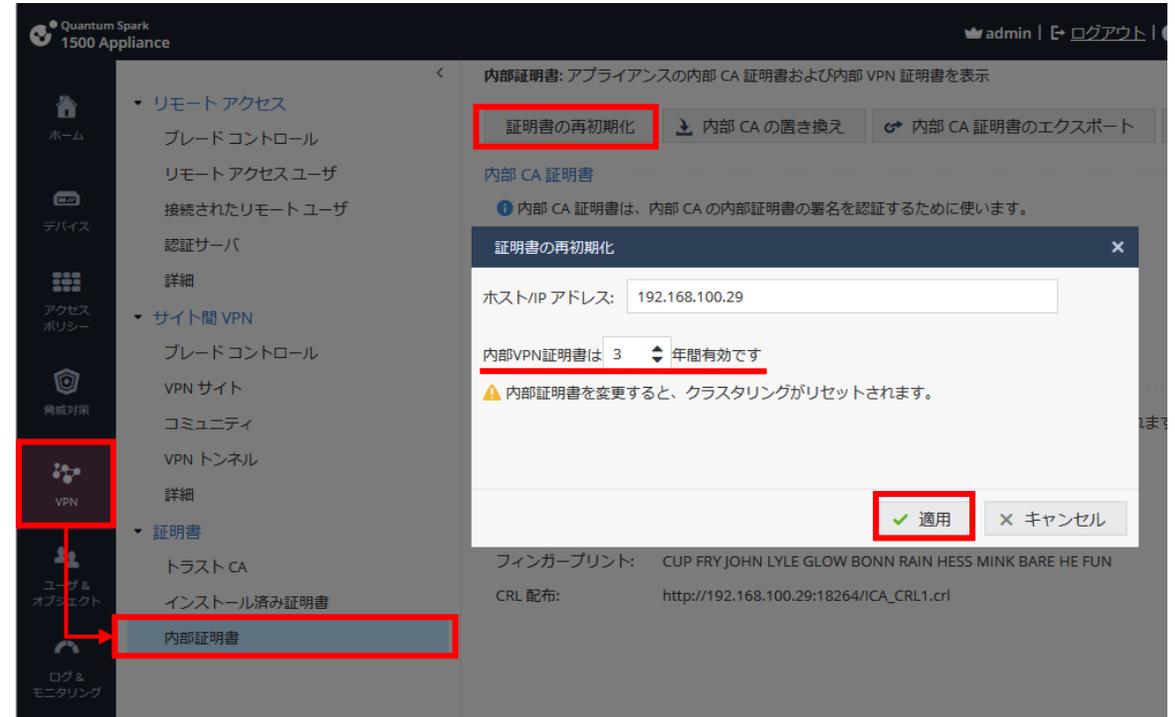
※ この作業はリモートアクセスVPN の初回接続時の作業と同じものです



3. 証明書の更新手順

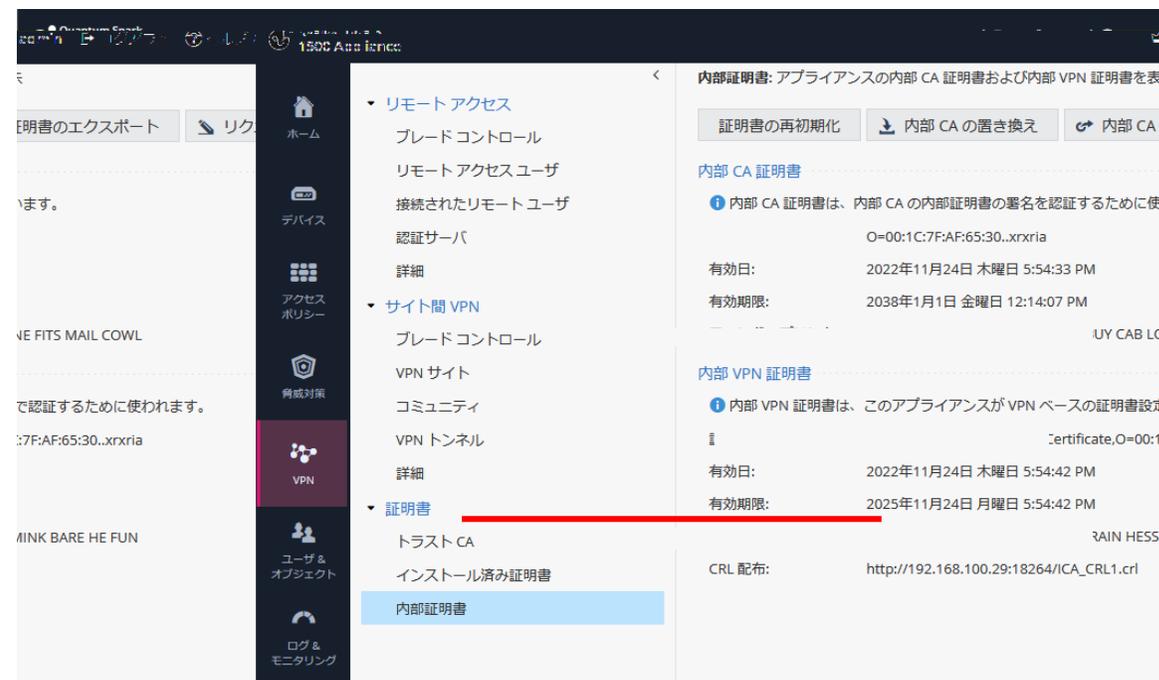
!! 前ページの注意点をご確認の上、作業を行ってください

1. VPN > 証明書「内部証明書」を選択します
2. 「証明書の再初期化」をクリックします
3. 内部VPN証明書の有効期間を選択します
※ 1~5年で選択が可能です
4. 【適用】をクリックすると、新しい内部VPN証明書が発行されます



3. 証明書の更新手順

- 5. 有効期限が、設定した年数で更新されていることを確認してください
- 6. サイト間VPN、またはリモートアクセスVPN が引き続き利用可能か確認してください





Fuva Brain